

2024年度 上級生アンケート【健康データサイエンス学部】集計結果

このアンケートは、2年生～3年生の上級生を対象に「どのような意欲を持っているか」及び「何を身につけたか」、「どのようなスタンスで学修し、どの程度学修に時間を割いているか」を問うものです。

●実施期間：2025年1月27日～2025年3月14日

●対象学生：アンケート開始時点で在籍している2～3年生（※休停学、留学中の学生は除く）

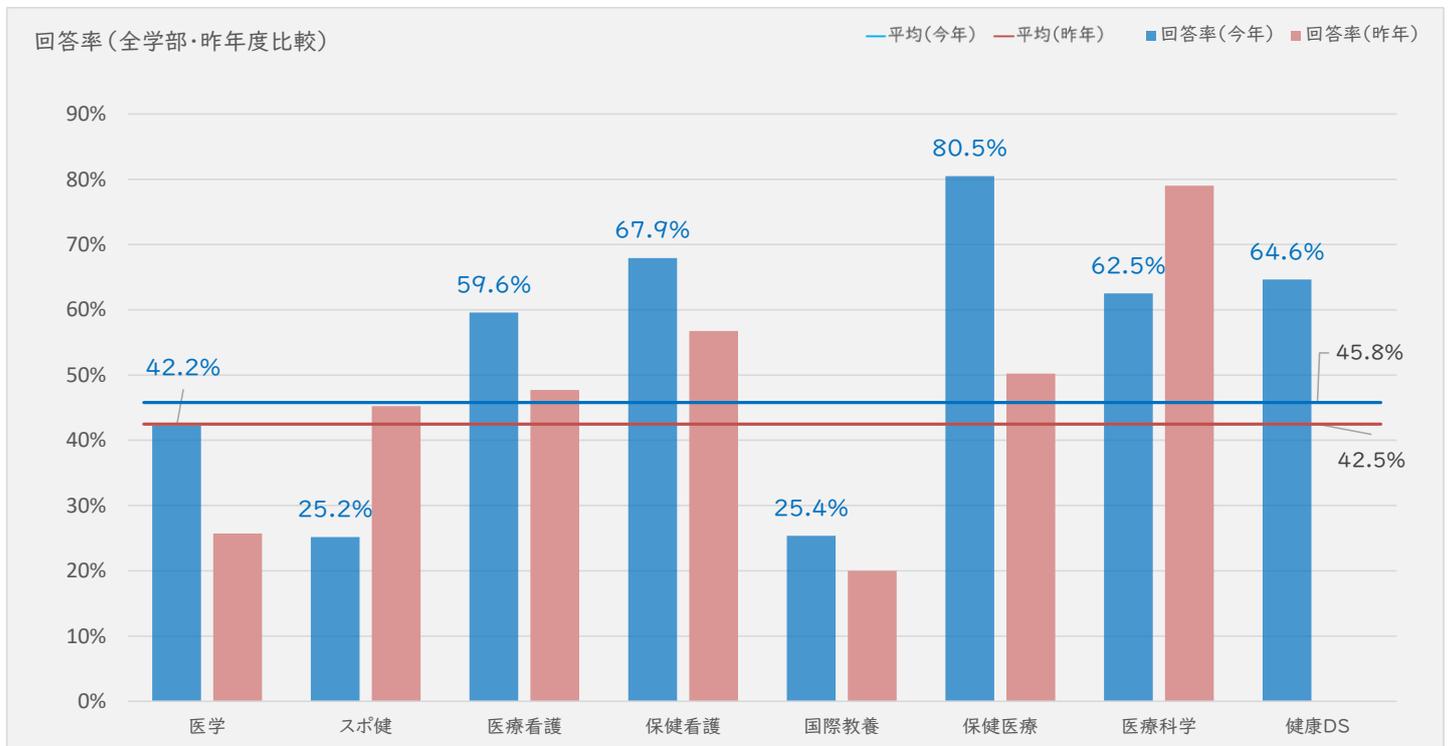
■回答率

上級生アンケート	今年度							昨年度			
	回答率	(昨年比)	許容誤差*	回答者	(昨年比)	未回答者	対象者	(昨年比)	回答率	回答者	対象者
医学部	42.23%	(+16.50%)	4.90%	231名	(+90名)	316名	547名	(-1名)	25.73%	141名	548名
スポーツ健康科学部	25.16%	(-20.06%)	4.83%	308名	(-241名)	916名	1224名	(+10名)	45.22%	549名	1214名
医療看護学部	59.57%	(+11.87%)	3.93%	252名	(+55名)	171名	423名	(+10名)	47.70%	197名	413名
保健看護学部	67.94%	(+11.19%)	4.16%	178名	(+35名)	84名	262名	(+10名)	56.75%	143名	252名
国際教養学部	25.36%	(+5.36%)	8.22%	106名	(+15名)	312名	418名	(-37名)	20.00%	91名	455名
保健医療学部	80.47%	(+30.26%)	2.22%	379名	(+138名)	92名	471名	(-9名)	50.21%	241名	480名
医療科学部	62.50%	(-16.51%)	4.05%	220名	(+77名)	132名	352名	(+171名)	79.01%	143名	181名
健康データサイエンス学部	64.65%	—	7.28%	64名	—	35名	99名	—	—	—	—
★全学部合計(平均)	45.79%	(+3.31%)	1.73%	1738名	(+169名)	2058名	3796名	(+154名)	42.48%	1505名	3543名

※ 許容誤差：信頼水準95%の場合、母集団からどの位の誤差が生じているかを表す指標（推奨目安：5%以内）

※ 新設学部・新学年：医療科学部にとって、2024年度が初の3年生／健康データサイエンス学部にとって、2024年度が初の2年生

※ 表内色種：上位1項目：緑背景、平均以下：赤背景



■ アンケート結果

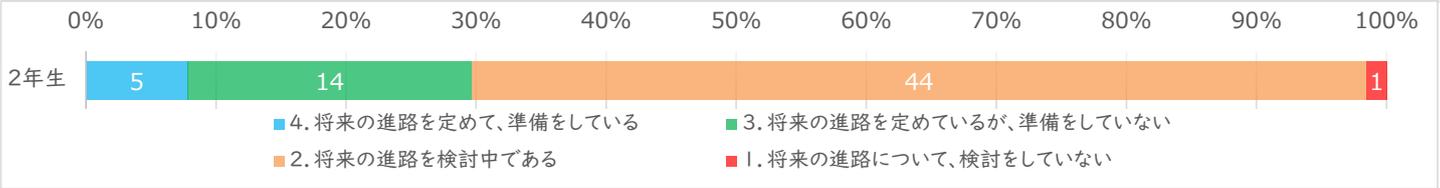
※グラフ中の数値は回答数

【1. 意欲に関する設問】

Q1-01. 将来の進路を見据えて、準備をしていますか。

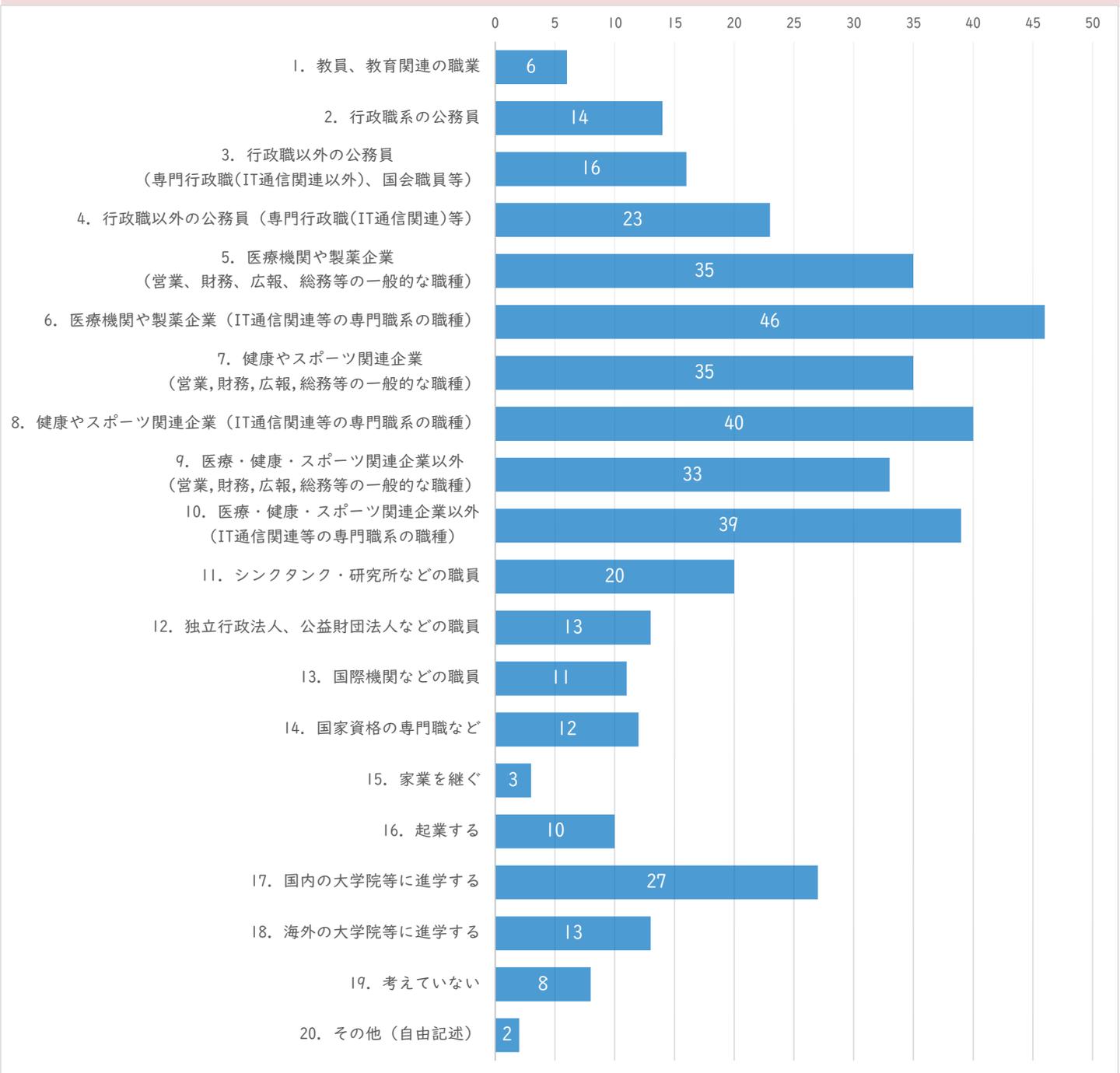
※学部別

(準備とは、具体的には国家試験を見据えた日々の勉強、自分の将来の専門性、研修先、キャリアプランを考えての情報収集、先輩に話を聞くなどを想定しています)



Q1-02. 将来どのような進路に進みたいですか。(複数選択可)

※学部別



【その他(自由記述回答)・抜粋】

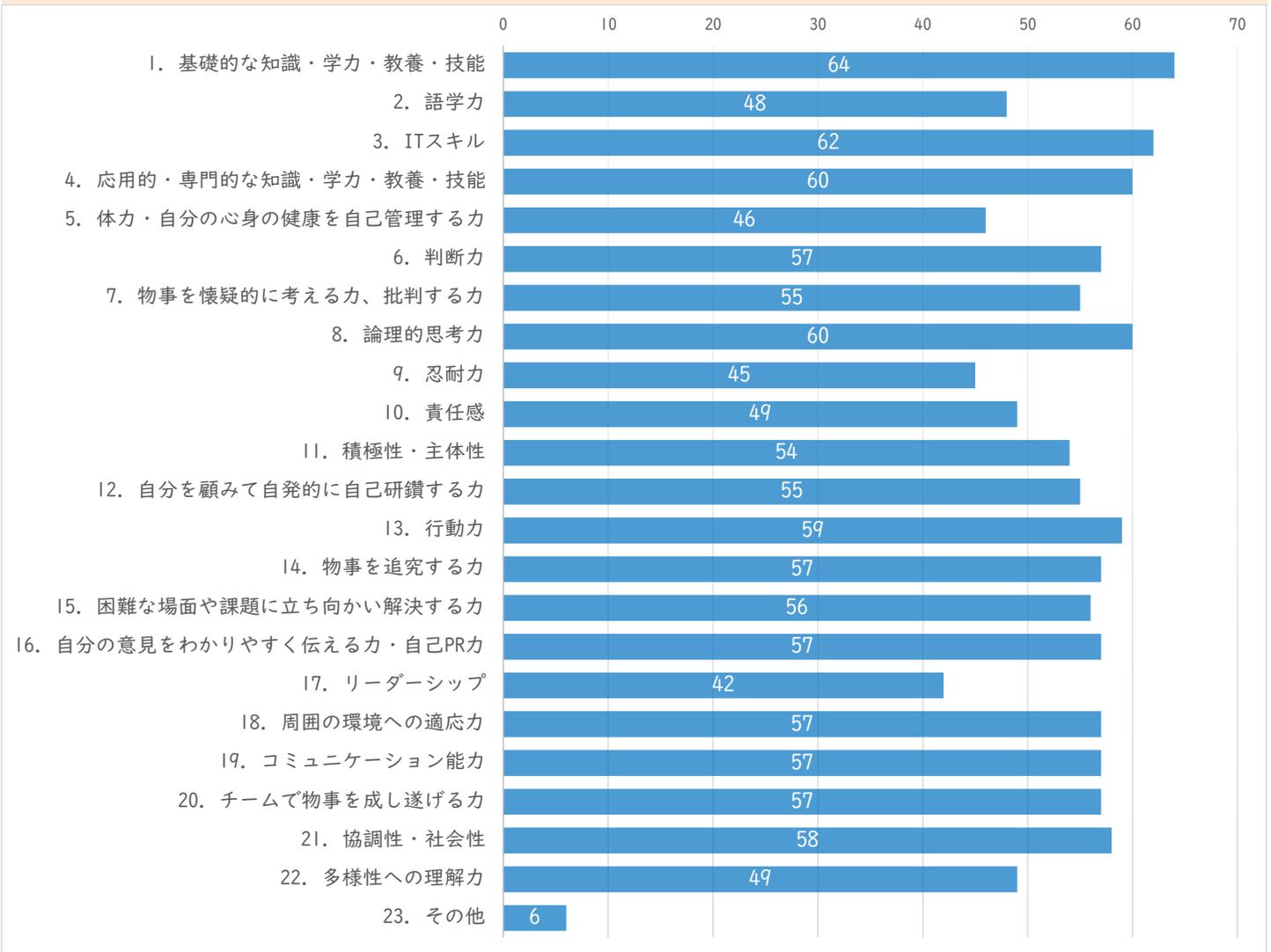
- ・ 現在、どこに就職したいかはまだ決まっていないが、データサイエンスを学んでいるので、類似の分野に就きたい
- ・ 将来はセキュリティエンジニアやインフラエンジニアになりたいです
- ・ 医療・スポーツに関連しないSEなどのIT企業

【1. 意欲に関する設問】

(続き)

Q1-03. 今後の大学生活で身につけたい力は何ですか。(複数選択可)

※共通

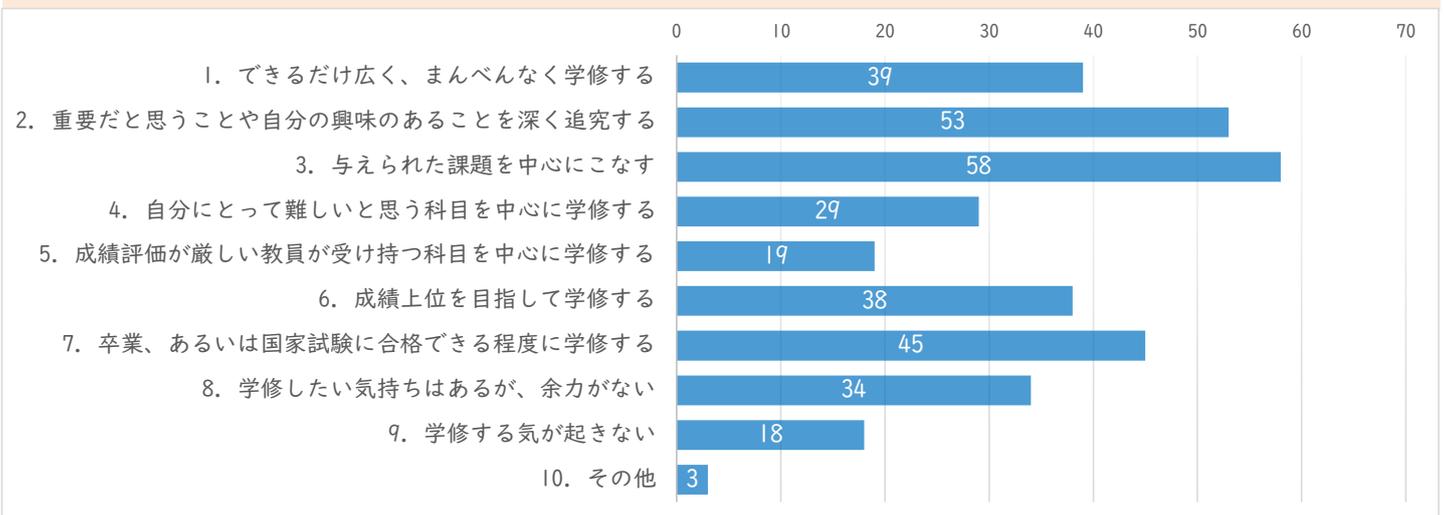


【その他（自由記述回答）・抜粋】

- ・ コミュニケーション能力、継続力
- ・ 私は異なる角度に立って問題を考えることを学びました

Q1-04. 現在の、学修に対するスタンス（姿勢）として、当てはまるものはどれですか。(複数選択可)

※共通



【その他（自由記述回答）・抜粋】

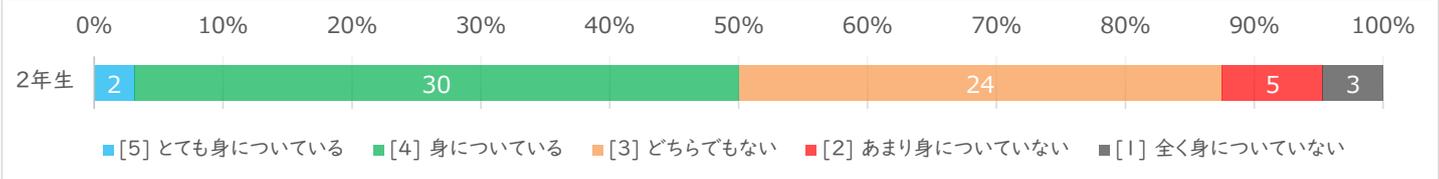
- ・ できるだけ広く、満遍なく学習する

【2. 成長の実感に関する設問】

Q2-01. 以下は、健康データサイエンス学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

※学部別

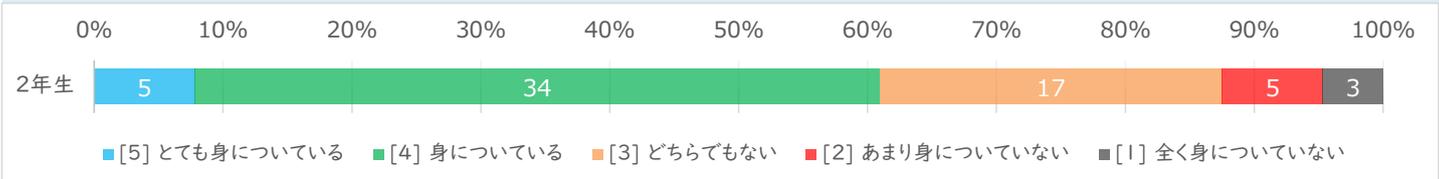
① 学是「仁」の精神に基づき、幅広い教養に裏付けられた豊かな人間性と高い倫理観、グローバル社会におけるコミュニケーション能力や国際的視野という国際性を備え、社会に貢献できる能力



② データサイエンスの基礎となる数理統計、コンピュータサイエンス等を学修して身につけたデータの収集・加工・分析・解析等、データサイエンスに関する専門知識と技術



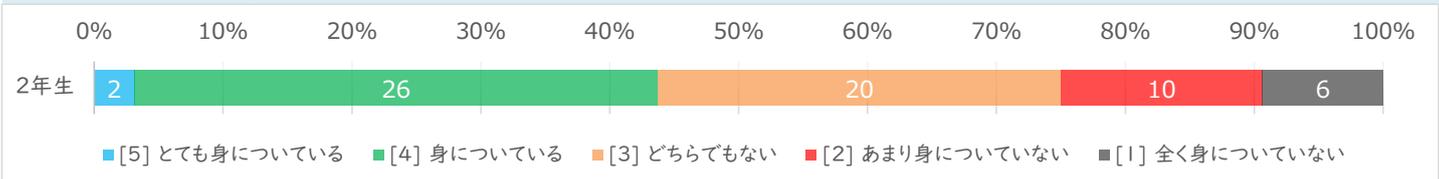
③ データサイエンスの専門知識と技術を応用して健康・医療・スポーツ領域において新たな価値を生み出すために必要となる健康・医療・スポーツ領域を理解するための基本的な知識



④ データサイエンスの専門知識と技術を応用して健康・医療・スポーツ領域における課題解決の方策を考案・提言し、新たな価値やサービスを生み出すことができる実践能力



⑤ 健康・医療・スポーツ領域の専門性を有する人達と円滑なコミュニケーションを図り、協同して現場での課題に対応することができるプレゼンテーション能力



⑥ 健康・医療・スポーツ領域におけるデータサイエンスに興味や関心を持ち続け、自律的な学修を継続して自己成長する態度

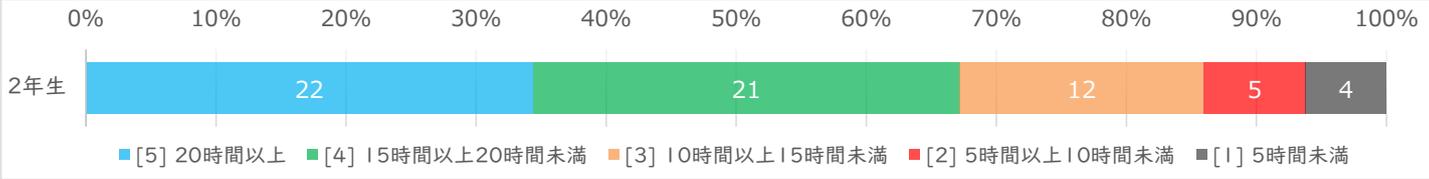


【3. 学修時間に関する設問】

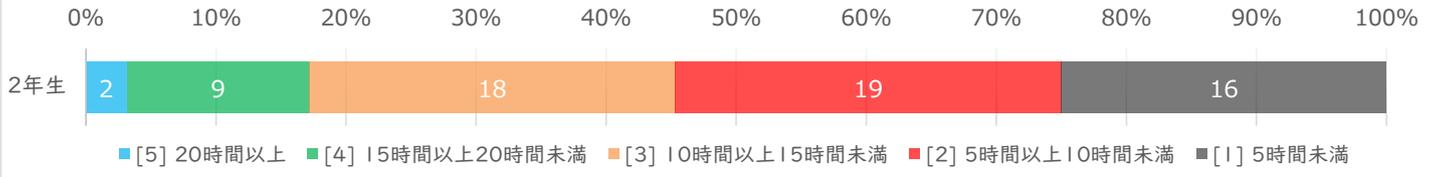
Q3-01. それぞれの学修時間に関する設問に対して、当てはまるものを選択してください。

※共通

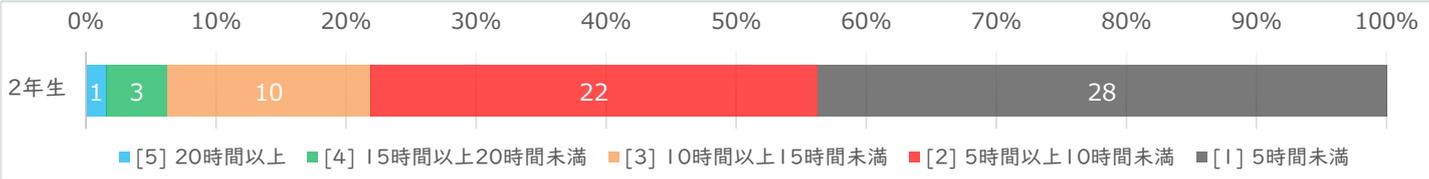
A. 授業・実習を受ける時間（1週間）はどの程度ですか。



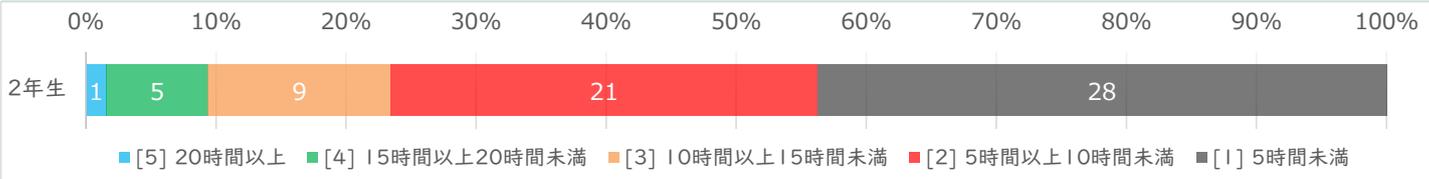
B. 予習・復習・期末試験勉強等の関連学習にける時間（1週間）はどの程度ですか。



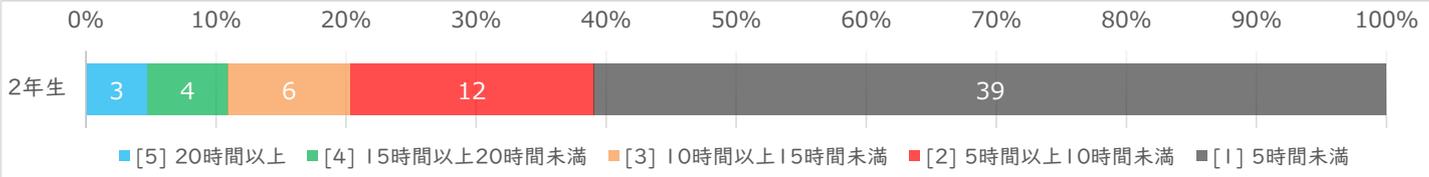
C. 授業の予習復習・試験対策ではない、自発的な学修にける時間（1週間）はどの程度ですか。



D. 資格試験（語学等）や国家試験のための学習にける時間（1週間）はどの程度ですか。



E. 自己啓発、教養のための活動や読書にける時間（1週間）はどの程度ですか。



Q3-02. 日頃から継続的に学修しますか。試験前に集中して学修しますか。

※共通



End